

(様式1)

令和6年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 039	提案機関名 一般社団法人 神奈川県畜産会
要望問題名 養豚ベンチマーキングシステムを活用した養豚経営基盤強化について	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 昨今の飼料費高騰や資材費高騰による生産コストの上昇が経営継続に対して大きな課題となっている。そうした中で生産者自身の経営状況についてコスト削減、生産性の向上などの現状を把握し、課題の洗い出しと見直しについて、アドバイスや改善支援の一助となるようなデータ分析を行う事で、あらゆる経営パターンに対応出来る経営支援に繋がられるため、ベンチマーキングシステムの活用利点と経営改善に役立つ分析方法について現在運用されているシステムも含め検証して欲しい。	
解決希望年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内    ③4～5年以内    ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	①農業技術センター <input checked="" type="checkbox"/> ②畜産技術センター    ③水産技術センター    ④自然環境保全センター
備考	

回答機関名	畜産技術センター	担当部所	企画指導部
対応区分	①実施    ②実施中    ③継続検討    ④実施済    ⑤調査指導対応 <input checked="" type="checkbox"/> ⑥現地対応    ⑦実施不可		
試験研究課題名	(①、②、④の場合)		
対応の内容等	養豚におけるベンチマーキングは、繁殖成績、肥育成績などの各種の生産成績を経時的に測定し、他農場の数値と比較し、経営の改善に役立てるものですので、生産者からの要望を受けて、獣医師や関係機関と連携して経営改善の支援に取り組みます。それらの活動の中からシステムの利活用についての情報発信に努めたいと思います。		
解決予定年限	①1年以内    ②2～3年以内    ③4～5年以内    ④5～10年以内		
備考			